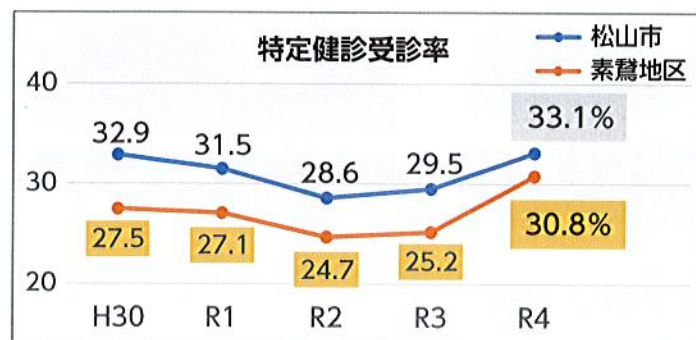


「素鷺地区の健診受診率アップのために!!」



国保・年金課提供

H30年から健康づくりに取り組んでいます
素鷺地区の受診率は少しずつアップ↑↑
(松山市44地区中32位)
この調子でいきましょう!!

健診を受けた方にインタビューをしました!



花づくりが大好きな
松野 マス子さん (立花5丁目)

社会保険から後期高齢者になった時に、近くに病院があったので、健診を受けるようになりました。

自分の身体の状態を知るために受けています。
農家は身体を使う仕事、一人でも欠けると大変だから。

地域の役を引き受け、頼りにされる
山城 喜武さん (日の出町)



自分の身体を知っておくと安心する。
前向きな気持ちになることが大切だから。



夫婦で健診を受けに行く
川端 正仁さん (小坂5丁目)

健康に暮らすために、声をかけあって健診を受けましょう!

協力：松山市 国保・年金課、高齢福祉課、健康づくり推進課、介護保険課、社会福祉協議会
愛媛県立医療技術大学 入野了士先生、地域包括支援センター東・拓南

編集
後記

コロナによる規制もなくなり、日常が戻ってきました。いろいろな行事も復活しています。しかし、油断は禁物です。うがい・手洗いは続けていきましょう!
載せてほしい記事がありましたら、事務局までご連絡ください。



そがの福祉だより

発行：素鷺地区社会福祉協議会
事務局：〒791-0201 愛媛県松山市素鷺1-2-1

2024.
3月号

■ 素鷺地区人口 18,521人
男 8,589人
女 9,932人
■ 高齢者率 29.9%
■ 世帯数 11,521世帯
(令和6年1月1日現在)

= そが福祉のテーマ = 石手川 南に広がる そが福祉

素鷺地区の高齢クラブの活動について



素鷺地区高齢クラブ連合会

会長 谷田 慶子

日頃より素鷺地区高齢クラブ連合会の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。現在9地区高齢クラブ326名が活動しています。令和5年度はコロナの制限がなく、グラウンドゴルフ大会や運動会等の行事を行うことができました。

私は、高齢者は社会の宝物だと思っています。戦中から戦後を過ごし、荒れ果てた日本を復興させた方たちです。現在は、物価が高騰し、低い年金でやっと生活されている方も多くいらっしゃいます。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる取り組みが望まれます。「素鷺地区にもっと安く入れる特別養護老人ホームを作してほしい」は、私たちの切なる願いです。

今も世界のあちこちで戦争や紛争が起きていて、私たちの生活にも影響があります。戦争を体験している高齢者こそ、「戦争はイヤ!」と声を大にして言いたいと思うのです。最後になりましたが、高齢者の皆さん、高齢クラブに入って一緒に活動しませんか!

おめでとうございます! 令和5年度 社会福祉関係の表彰者 (敬称略)

全国民生児童委員連合会会長表彰

◇永年勤続民生委員・児童委員 正岡 恵子

愛媛県社会福祉大会

◇愛媛県民生児童委員協議会会長表彰 永年勤続
増原 圭子・東 妙子

松山市福祉大会

◇松山市長表彰 民生委員・児童委員永年勤続者 荻野 順子・川端 よし子
◇松山市長表彰 地域福祉活動功労者 重見 妙子 (独居高齢者みまもり員)
◇松山市社会福祉協議会会長表彰 ボランティア活動功労者 山本 文子 (独居高齢者みまもり員)

松山市食生活改善推進協議会 素鷺支部が厚生労働大臣賞を受賞!

栄養改善及び食生活改善事業の普及向上等に功労のあった優良な地区組織として素鷺支部が栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

素鷺支部長の北村敏子さんはじめ32名の食生活改善推進委員(ヘルスメイト)が年10回の食育講座を行い、公民館事業などに参加し、健康づくりの案内人としてボランティア活動をしています。



素鷺地区共同募金のご報告とお礼

素鷺地区共同募金会 会長 樽本 訓佳

令和5年度素鷺地区実績

目標額 2,942,500 円

実績額 2,922,396 円

素鷺地区の皆様、赤い羽根共同募金活動にご協力いただき誠にありがとうございました。

素鷺地区町内会連合会・民生児童委員協議会及び、文化祭での募金活動により、達成率は99.3%となりました。皆様のご好意が有効活用されるよう共同募金会に伝えます。

共同募金から還元される社会活動助成金は、素鷺地区の福祉活動に大切にに使わせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

素鷺公民館改修工事終了!エレベーターが設置され使いやすくなりました!



11月3日文化の日、改修工事落成式が執り行われました。エレベーターや玄関のスロープの設置、トイレの改修等によりバリアフリー化され、高齢者等の利用がしやすい建物となりました。

令和5年度 素鷺地区自主防災連合会防災訓練

9月3日拓南中学校において防災訓練が行われました。拓南中学校の生徒と地域の関係団体等、約630人が参加し簡易テントやベッドの設置、心肺蘇生、防災手作りグッズの作成、起震車体験、炊き出し、避難所運営ゲーム等を行いました。災害の少ないところと思われる素鷺地区ですが、日頃からの備えといざという時に地域全体で支え合うことの大切さを学びました。



素鷺地区体育祭 10月29日



お天気に恵まれ大勢の人でにぎわいました。

素鷺地区文化祭 11月3日



作品展示やバザーも大人気! みきゃんも来たよ!

独居・ねたきり高齢者家庭への防災訪問

秋の全国火災予防運動に合わせて防災訪問が実施されました。消防局員に民生委員、女性消防団員が同行し、火を扱う場所の安全確認や住宅用火災探知機の維持管理について説明を受けました。

各ご家庭で火の元の点検を行い、隣近所で声を掛け合うなど地域一体となって火災予防に取り組みましょう!



お知らせ

- ・退任 素鷺地区社会福祉協議会 理事 瀬良 啓一郎さん 長い間お世話になりました。
- ・新任 素鷺地区独居高齢者みまもり員 大羽 博美さん(中村2丁目) よろしくお願ひいたします。

秋季運動会・体育大会 開催

拓南中学校 9月30日



「青輝」～輝かしい晴れ舞台に

福音小学校 10月14日



「全力 団結 勝利
ここからはじまる新たな歴史」

素鷺小学校 10月14日



「輝け赤白 本気 みんなが
ナンバーワン」

4年ぶりに制限のない秋季運動会が行われ、子どもたちの頑張る姿を見ることができました。保護者や地域の方からのあたたかいご声援、ありがとうございました。

福祉講演会「地域で自分らしく生きる」開催

2月13日 素鷺公民館

自立生活センター CIL 星空の柴田 明寿氏をお迎えして講演をしていただきました。

みんなで社会を変えていくことによって障がいを持っている人もみんなと同じような生活ができることを教えてくださいました。

楽しく貴重なお話をありがとうございました。



チームオレンジ カフェ チューリップ



素鷺公民館2階にて
毎月1回開催中

参加費
無料

どなたでもお気軽に
ご参加ください。



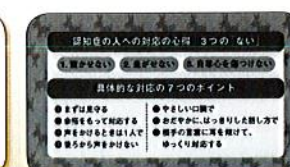
※令和6年度の開催日時については、公民館だより等でお知らせします。(3月はお休みです。)

民生委員が『認知症サポーター養成講座』を受講 ～認知症について学びました～

松山市包括支援センター東・拓南による養成講座を受講し、「認知症サポーター」の証として「オレンジカード」をいただきました。困っている方を見かけたら優しく声をかけたり、見守ることを学びました。



オレンジカード おもて



うら